

今回は5月の「家庭読書の日」の感想を紹介します！

南郷小学校 令和6年6月

毎月23日は「いしかわ学校読書の日」加賀市の「市民の読書の日」です。それに合わせた「家庭読書の日」の取り組みにご協力いただきありがとうございます。

1年

保護者

読んだ本「スイカワンときもだめし」

子どもがきもだめしに行くお話で、途中少し怖いなあと感じるところがあり、そこから最後には怖さを感じていたおばけがおばけではなかった！むしろほっこりするお話でした。読みながら子どもの表情が視野に入ってきて、本が始まるとにこにこ顔、怖いところは不安そうな顔、最後にはほっとした顔と様々な感情を受けられる

児童

読んだ本「かわいいのルール」

いろいろなかわいさをひきだすことがわかったのし

保護者

読んだ本「ノラネコぐんだん ラーメンやさん」

キャラクターによって声色を変えながら、とても上手に読んでくれました。実はこの本は1年生の時にも借りたことがあり、その時は文章を読むというよりは、絵で目を追

5年

児童

読んだ本「ゴミの島のサバイバル」

SDGsをすることによって、環境が守られることがわかりました。



児童

読んだ本「うれしいのまち」

うれしいのまちのえがおもしろかった。いってみたい。



3年

児童

読んだ本「サンドイッチサンドイッチ」

サンドイッチの作り方がのっていて、サンドイッチの絵がリアルで、ほんとうのトマトみたいですごかったです。

児童

読んだ本「まほうの絵本屋さん」

友だちとあそびに行っていた公園が、きょうに図書館になっていて、ねこがきていてしゃべったりして、ふしぎだ

6年

児童

読んだ本「からだのなかのびっくり事典」

いちばんおどろいたのは、「心ぞうは1日に10万回動く」というびっくりでした。ふだん気づかない間に、10万回も動いているんだとびっくりしました。

児童

読んだ本「エアコンのひみつ」

私は、地球温暖化が進んでいる現在、エアコンもいっしょに進化して、私たちの未来を助けてくれていると分かりました。

2年

児童

読んだ本「いじょうきしょうのサバイバル」

やっぱり、いじょうきしょうって大へんだなって思いました。

保護者

読んだ本「こじせいご」

難しい内容ではありましたが、故事成語というのを知るいい機会となりました。普段よく読んでいる絵本もいいですが、チャレンジして新しい言葉も知るのもいい

4年

保護者

読んだ本「みーちゃんとモルモット」

内気な女の子がモルモットのお世話をするうちに、活発な女の子になっていき、お友だちとも遊べるようになり、動物の力は“すごい”とともに、お世話の大変さも分かり、動物



児童

読んだ本「バスが来ましたよ」

わたしは目が見えなかったら不安でしょうがないけど、さきちゃんみたいな優しい子がついてくると、とっても安心します。わたしもさきちゃんみたいに、相手のためになることをしたいと思えます！

